



こどもの医療費って タダじゃなかったの!?



安易な受診が増えれば、健康保険料の負担増へ

こどもの医療費の自己負担割合は、就学前は2割、就学後は3割で、残りの医療費は、みなさんと会社が納める保険料を使って健保組合が負担しています。本来みなさんが支払うべき自己負担分を自治体が補助してくれたとしても、健保組合が支払っている負担は変わりません。こどもの医療費は決して無料ではないということを忘れないでください。

こんなときは受診しよう /

診療時間内に受診!

- 熱が3～4日以上続いている
- 何日も便が出ていない
- 咳や嘔吐などほかの症状がみられる
- 受診したが、熱が下がらない
- 発疹が出ている

早急に受診! ※夜間や休日は救急外来へ

- 水分がとれず、尿が12時間以上出ていない
- 嘔吐や腹痛があり、便に血が混じる
- 呼びかけに反応せず、ぐったりしている
- 呼吸が速く、息苦しそう
- けいれんを起こした
- 生後3カ月未満で発熱している

夜間や休日に具合が悪くなったとき、病院に連れていくべきか迷ったら...

こども医療でんわ相談
☎ #8000

利用時間 午後7時～翌朝8時など、自治体により異なる

小児科医や看護師が適切な対処法や受診先などをアドバイスしてくれます。全国対応、相談無料。

2024年
10月から

薬代の一部が変更になりました



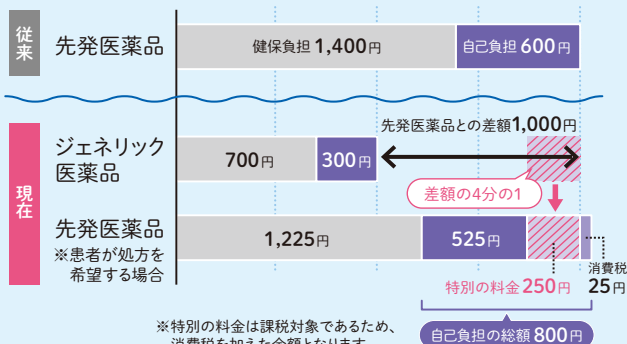
ジェネリック医薬品を使用しない場合、 一部が自己負担に!

2024年10月から、ジェネリック医薬品があるにもかかわらず、患者が先発医薬品を希望した場合、ジェネリック医薬品との差額の4分の1が「特別の料金」として自己負担となりました。ただし、以下のケースは対象外となり、従来どおりの扱いとなります。

対象外となる ケース

- 発売後間もない薬
(ジェネリック医薬品の発売から5年未満)
- 処方せんの「変更不可欄」にチェックが入っている
- ジェネリック医薬品が在庫不足 など

例 先発医薬品 2,000円・
ジェネリック医薬品 1,000円 (3割負担の場合)



お子さんも自己負担が発生します

これまで自己負担がなかったお子さんも、先発医薬品を希望すると、特別の料金分の自己負担が生じますのでご注意ください。

これからは
ジェネリックで
お願いします

薬代が
大きく節約
できますね



- ジェネリック医薬品は、先発医薬品と同じ有効成分で作られ、効き目が同等であることが認められたお薬です。
- お薬をもらうときは、ジェネリック医薬品が使えるか医師や薬剤師に相談してみましょう。